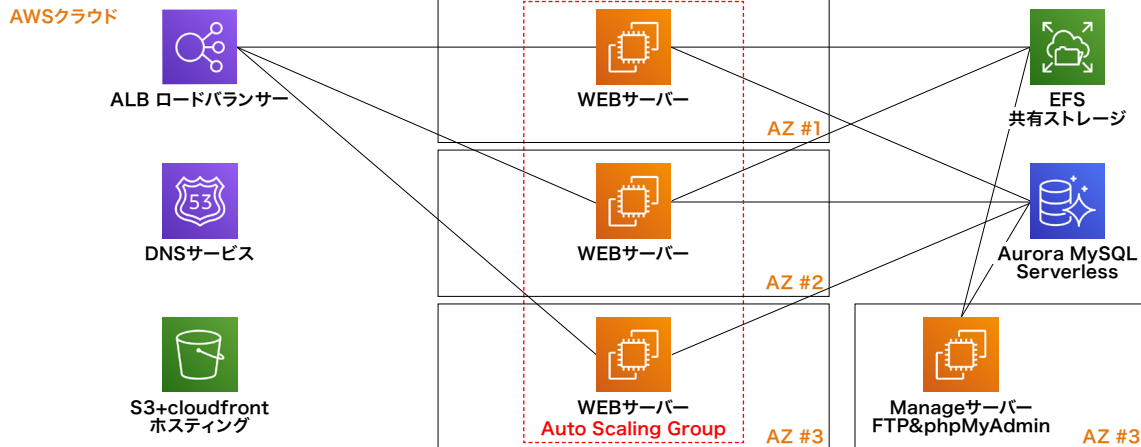




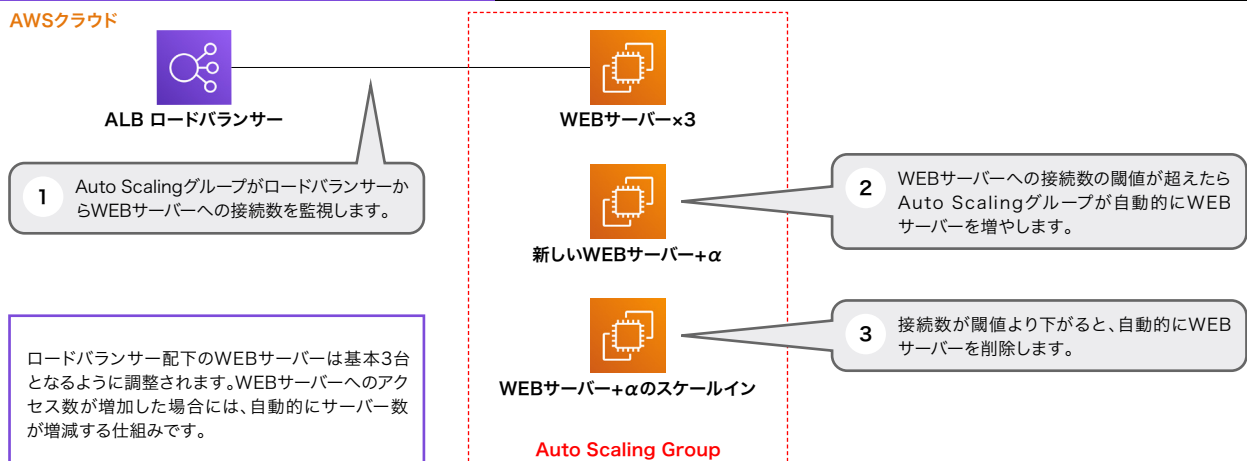
オノコムクラウド ロードバランサープラン

LOADBALANCER

構成図



Auto Scalingグループの仕組み

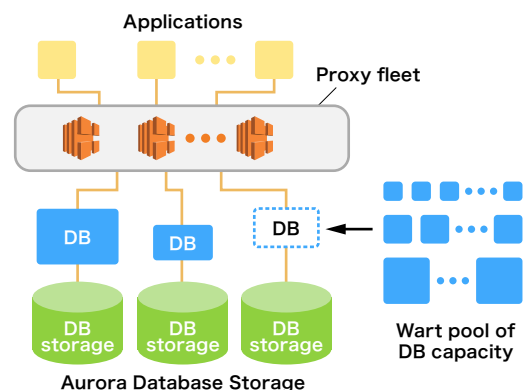


Aurora MySQL Serverlessの仕組み

DBサービスにAWS RDSのAurora MySQL Serverlessを採用しています。

Aurora MySQL Serverlessでは、アベイラビリティゾーンごとの冗長化と、使用容量及び使用負荷によりスペックの自動的調整に対応します。

冗長化に優れ接続数や使用負荷によって、自動的にパフォーマンスの調整がされるため、突如の大量アクセスなどにも対応出来ます。



プライスリスト

| プラン名 | 各WEBサーバー タイプ(メモリ) | 基本ユニット WEB/DB | 拡張ユニット WEB/DB | ディスク WEB/DB | ネットワーク | 初期費用 | 月額費用 |
|---------|----------------------|------------------|------------------|----------------|---------|----------|----------|
| 2GBプラン | t3.small(2GB) | 3台/1ACU | 20台/64ACU | 100GB/10GB | 1,000GB | 100,000円 | 120,000円 |
| 4GBプラン | t3.medium(4GB) | 3台/1ACU | 20台/64ACU | 100GB/10GB | 1,000GB | 100,000円 | 150,000円 |
| 8GBプラン | t3.large(8GB) | 3台/1ACU | 20台/64ACU | 100GB/10GB | 1,000GB | 100,000円 | 200,000円 |
| 16GBプラン | t3.xlarge(16GB) | 3台/1ACU | 20台/64ACU | 100GB/10GB | 1,000GB | 100,000円 | 300,000円 |

● 基本料金に含まれるもの

- 冗長化されたロードバランサー
- WEBサーバー3台
- DBサーバー(1ACUメモリ2GB、ディスク10GB)
- WEB用共有ディスク100GB
- ネットワーク1,000GB
- FTPサーバー
- phpMyAdmin
- DNS1Zone
- ロードバランサー以下ダウン時のメンテナンス表示画面
- 月間5日分の自動拡張
(WEBサーバー最大20台まで
DBサーバー64ACUメモリ128GBまで)

● 基本料金に含まれないもの(別途有償)

- ドメイン名取得・更新費用
- SSLサーバー証明書取得・更新費用
- WEBサーバー、DBサーバの自動拡張分のディスク
- ネットワークの延長利用分
- t4g以外のインスタンスファミリーへの変更
- WAFサービスの利用

ディスク、ネットワーク延長料金

| オプション | 月額料金 | 説明 |
|--------------|--------|---------------------------------------|
| WEBディスク100GB | 4,000円 | 基本プランに含まれるWEB用共有ディスクを延長利用した場合に課金されます。 |
| DBディスク10GB | 1,000円 | 基本プランに含まれるデータベースディスクを延長利用した場合に課金されます。 |
| ネットワーク100GB | 2,000円 | 基本プランに含まれるネットワークを延長利用した場合に課金されます。 |

WEBオートスケール延長料金

| オプション | 料金単価 | 説明 |
|-----------------------|----------|--|
| WEBオートスケール (1ヶ月単位) | プラン料金の5% | 基本プランには17台(基本3台含まず)までの拡張が月間5日分含まれます。月間5日を超えて拡張されたWEBサーバーについて稼働合計日数で課金されます。月間で稼働した拡張台数を時間で合算し、基本プラン(17台×24時間×5日)分を割り引いたものから、月数分(1ヶ月未満は切り捨て)をプラン料金の5%でかけたものが延長料金となります。 |

WEBオートスケール例

2GBプランで2020年9月1日から9月30日の間、オートスケールグループによって、WEBサーバーが拡張15台稼働した日が合計10日あった場合、合計稼働時間が15台×10日×24時間時間=3,600時間となります。
ここから基本プランに含まれる分(17台×5日×24時間=2,400時間)を割り引きますと、3,600-2,400=1,560時間が延長稼働となります。
この1,560時間を月数に直します。1,560÷24時間÷30日(2020年9月の日数)=2ヶ月(端数切り捨て)となります。
2GBプランの5%が6,000円となるため、2ヶ月×6,000円=12,000円が延長料金となります。

DBオートスケール延長料金

| オプション | 料金単価 | 説明 |
|----------------------|---------|--|
| DBオートスケール (1ヶ月単位) | 10,000円 | 基本プランには63ACU(基本1ACU含まず)までの拡張が月間5日分含まれます。月間5日を超えて拡張されたDBサーバーについて稼働合計日数で課金されます。月間で稼働した拡張台数を時間で合算し、基本プラン(1ACU×24時間×5日)分を割り引いたものから、月数分(1ヶ月未満は切り捨て)を月額料金でかけたものが延長料金となります。 |

DBオートスケール例

2020年9月1日から9月30日の間、Aurora Serverlessによって、DBサーバーが拡張32ACU稼働した日が合計15日あった場合、合計稼働時間が32ACU×15日×24時間=11,520時間となります。
ここから基本プランに含まれる分(63ACU×5日×24時間=7,560時間)を割り引きますと、11,520-7,560=3,960時間が延長稼働となります。
この3,960時間を月数に直します。3,960÷24時間÷30日(2020年9月の日数)=5ヶ月(端数切り捨て)となります。
延長料金単価が10,000円となるため、5ヶ月×10,000円=50,000円が延長料金となります。

※表記の費用は日本円による税抜き価格となります。

※本価格表の記載事項は2020年9月1日現在のもので、変更になる場合があります。